



社会福祉法人藤沢育成会

moderato

【モデラート：中くらいの速さで（音楽用語）】

Vol.103



輪

藤沢育成会と
つながりのある団体に
スポットを当てます

11

今回は、弥勒寺商店会会員の「東峰ラーメン&喫茶」
やまだ ひさこ
山田久子さんに、「369(みろく)クリーン活動」について
お話をうかがいました。



「369クリーン活動」について教えてください

弥勒寺商店会（藤沢市村岡地区にある、飲食店、理髪店、美容院等の加盟店数22軒からなる商店会）が、「369クリーン活動」を始めたのは、今からだいたい3年くらい前になると思います。弥勒寺商店会を多くの方に知ってもらうために、地域おこしも兼ねて、弥勒寺地域の清掃活動を行っています。

午前・午後と2グループに分かれて行っています。午前のグループは9時30分から、村岡隧道のトンネルの手前から大船方面に向かった弥勒寺高架下までの通りを、午後のグループは14時30分に集まって、クリエイトから藤沢方面に向かった同じく高架下までの通りを一通り清掃しています。東西から弥勒寺高架下に向かって集まっているように清掃をしています。

活動を始めたきっかけを教えてください

弥勒寺商店会では定例会を1か月に1回行っているんですけど、近隣の方の中には弥勒寺商店会の存在を知らない方もいるので、宣伝も兼ねて「369」と書かれた



ビブスを着て清掃活動をしています。実は、ビブスはうちの孫が作ったんですよ。

特に誰からというわけではなく、自然とみんなで「何やらなくちゃね」といった声が出始めたと思います。町を綺麗にしたいという思いはありましたから。ちょうど始めようとした頃にコロナが流行り始めて、その頃はあまりできなかったと思います。午前午後とそれぞれだいたい5人くらいの参加が基本ですかね。参加しやすいように、ランチ営業をやるところは午後に、夜の営業のところは午前に参加している感じです。

これまでの活動の中で印象的だったことはありますか？

私たちが清掃している姿を見て、商店会に入っているお店の方なんかも出てきて、「ご苦労様」とか「あら悪わね、これみなさんで終わった後召し上がってちょうだい」ってお菓子をくれた方もいましたね。商店会に入っていない方も同じ地域に住んでいる方なので、その前だけ掃かない訳にはいかないのでね。通りすがりに挨拶をして下さる方もいましたよ。やっぱり「369」と書かれた



「369」と書かれたビブスを着て 清掃活動をしています

ビブスが効いているんでしょうね。派手だし（笑）

藤沢市に問い合わせたら、高架下が随分と綺麗になったみたいですね。それに、小塚のバス停もゴミなどが落ちていて汚かったんですけど、市とも協働して以前より綺麗になってきたと思います。車から落ちた毛布が落ちていたことなんかもあります。後は、缶の中の飲み残しなんかがあると大変ですね。

湘南あおぞらとのつながりについて教えてください

湘南あおぞらの皆さんも、定期的に参加されていますよね。職員の方もよくお話をしてくれたり、利用者さんの中には握手求めてきたりする方もいて、「次は何日によるの？」って聞いてられる方もいますよね。そんな感じで、湘南あおぞらの皆さんとは仲良くやらせてもらっています。利用者さんも、前と比べるとだいぶ掃除の腕が上がっているんじゃないでしょうか。

それに昔は湘南あおぞらに行ってお祭に参加させて

今後の弥勒寺商店会と湘南あおぞらとで、どんな取り組みが生まれていくか楽しみですね。（広報委員会）



369

藤沢育成会 インクルージョンプラン 中間評価年の進捗報告

藤沢育成会では2022年度に5カ年計画「インクルージョンプラン」を作成し、法人全体や各事業、プロジェクトを通して、実施に取り組んでいます。今年は、3年目なので、中間評価の年になっています。5月には外部の方を招いて、専門委員会を行い、東洋大学の高山直樹先生、藤沢市社会福祉協議会の小野秀樹会長、藤沢市手をつなぐ育成会の紀井陽子会長からご意見いただきました。11月には利用者、ご家族、職員、関係者に3年間の成果と今後についてご意見・ご感想を寄せていただき、中間評価としてまとめます。来年2月には、2回目の専門委員会を行う予定になっています。



知的障害者 ガイドヘルパー 養成研修 開催のお知らせ

サービスセンターでは、ガイドヘルパーとして活躍できる方を養成する研修を年2回開催しています！

ガイドヘルパーは、ひとりで外出することが難しい知的障害のある方の余暇のサポート、お買い物のや通学通所の支援を行っています。ご興味のある方へぜひお声がけください！

2024年度 第2回知的障害者ガイドヘルパー養成研修

日程：2025年2月12日(水)・13日(木) 修了式：3月5日(水)
※2月14日から3月4日の間で1日、6時間程度の実習があります。

詳細は、法人ホームページをご確認ください！



「あっと！」

日常の中で見つけたアート

表紙解説

藍染め体験

先日、湘南あおぞらのオープンスペースにて、講師の方々をお招きして藍染め体験のイベントを行いました。利用者さんが染めたいものをそれぞれ持参して、それを自由に輪ゴムでまとめたり、結んだり、畳んだり…。利用者さんが無作為にまとめたものが、世界でそこにしかない、唯一の素敵な作品となりました。出来上がりに利用者さんも大満足！！

もらっていましたよね。またチャンスがあって、私たちも協力できることがあれば、清掃活動にとどまらず、また昔みたいに一緒に色々とやりましょう。

今後の展望を教えてください

しばらくは続けてやってみて、何かプラスになればいいなと思います。今はまだ模索中ですね。でも、一般の方からも綺麗になったと言ってくださっているので、今後も継続してやっていきたいですね。

湘南あおぞらの思い

湘南あおぞらでは、2024年度より特色ある日中活動を目指し、「369クリーン活動」に関わるようになりました。今後も、引き続き弥勒寺商店会の皆さんとのつながりを大事にしながら、利用者さんが地域社会の一員として輝けることを目指し、活動を開拓していきたいです。利用者さんと地域の方との間で、顔馴染みの関係を築いていけるといいなと思っています。

トピックス!!

→ 12月14日 2024年度実践報告会について

2024年12月14日（土）に多摩大学湘南キャンパスをお借りして、実践報告会を行いました。毎年、共通のテーマを設け、法人内の各事業所がそのテーマに基づいた取り組みを報告としてまとめ、発表することで、支援の専門的な知識や技術について理解し、法人職員の支援の向上を目指すために行っているものです。今年は、事前に全事業所より提出された事例を、選考基準を基に管理職が厳正に審査し、評価の高かった8事業所が発表する形をとっています。



社会福祉法人 藤沢育成会

実践報告集

2024

利用者本人が活躍できる居場所作り
～社会モデルを意識した支援の実践～



今年のテーマは、「利用者本人が活躍できる居場所作り～社会モデルを意識した支援の実践～」でした。当日の発表は、どの発表も各事業所の特徴が反映されたもので、現場職員の日々の支援の工夫やそのプロセス等が分かる内容でした。施設をご利用の当事者の方々が、事業所内の活動のみならず、地域にある社会資源を活用したり、交流したりすることで、生き生きと活動されている様子が伺え、他事業所の職員より「刺激になった」「自事業所の支援にも参考にしたい」等の意見が聞かれました。

今後も、各事業所の職員が互いに切磋琢磨し、研鑽することで、結果として、法人内の支援の質が向上できるような取り組みを継続して行っていきたいと思います。

今回の実践報告会で報告した事例については、支援の概要を「実践報告集」としてまとめました。ご興味のある方は、法人ホームページに掲載されていますので、是非ご覧ください。



中止のご報告 11月2日（土）に開催を予定していた「いんくるフェスティバル2024」ですが、天候の悪化（雨天予報）及び安全を考慮し中止となりました。楽しみにされていた皆様、企画に賛同しご協力いただいた皆様にはご迷惑をおかけし、申し訳ありません。来年以降、またみなさんと楽しめるイベントを企画していきたいと思います！

後援会いづみ 入会のご案内

後援会「いづみ」は、藤沢育成会が進める福祉事業を支援するとともに、藤沢育成会を利用すると地域の人を結ぶ懸け橋になり、障がいのある人の地域の暮らしや社会参加の実現に向けて、誰もが自分らしく生き生きと暮らすことのできる豊かなまちづくりを目指しています。（問合せ先：0466-28-1488）

「インクルージョンふじさわ」を
支える仲間となり
一緒に活動しませんか



個人会員：年額 2,000円から

団体会員：年額 10,000円から

会費納入：振込先 郵便局 口座番号：00240-5-65378

口座名義：社会福祉法人藤沢育成会後援会いづみ会長渡部昭



モデラートの読者アンケートを実施します

この度、読者の皆さまがモデラートに関してどのような感想やご意見を持っているかをお伺いするためのアンケートを実施することになりました。ご回答頂きました内容につきましては、今後の紙面に役立てまいりますので是非ご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます。多くのご意見、ご要望をお待ちしております！



▲回答はこちらから

アクセスお待ちしています！

藤沢育成会ホームページ
<https://www.f-ikusei.or.jp>

